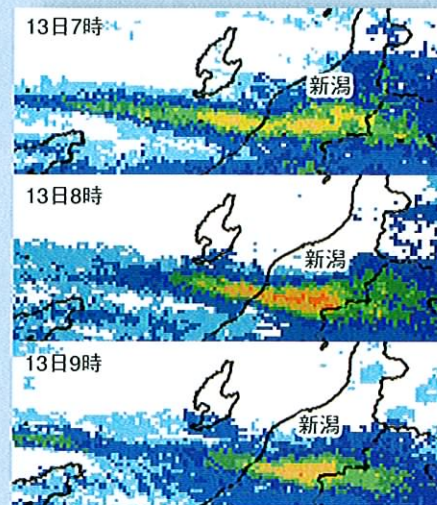


集中豪雨への備え

～集中豪雨による災害から身を守るために～

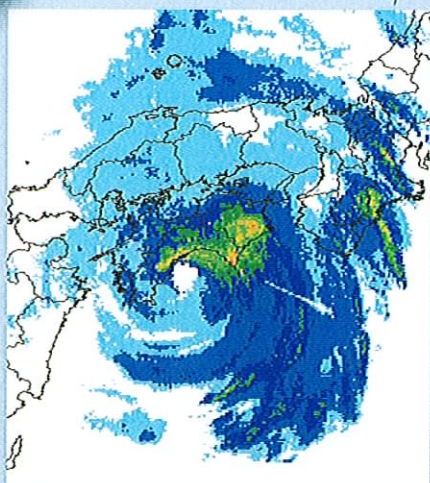
集中豪雨は
毎年各地で
発生しています!



平成16年7月新潟・福島豪雨
(同じ場所に激しい雨が降り続いた様子)



かりやたがわ
刈谷田川破堤による
中之島町浸水状況
(平成16年7月13日)



集中豪雨で博多の
地下街に流れ込む雨
(平成11年6月29日)

集中豪雨とは

短時間のうちに狭い範囲に集中して降る大雨を集中豪雨とよんでいます。

非常に激しい雨が、何時間も同じ場所に降り続けると、大きな災害となります。平成16年7月新潟・福島豪雨、福井豪雨などの大雨災害の多くは集中豪雨によるものです。

どのようなときに発生するの？

- 日本付近に前線が停滞しているとき（とくに梅雨期の終わり頃）
- 台風が日本へ近づいているときや上陸したとき
- 大気不安定な状態が続き、次々と雷雲が発生するとき

平成16年7月新潟・福島豪雨の例

梅雨前線

暖かく湿った空気が梅雨前線に向かって流入

積乱雲が発達して次々と同じところに流入し、集中豪雨となった

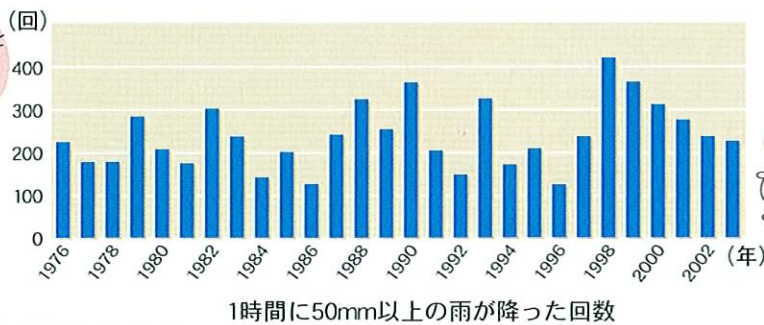
集中豪雨が起きると・・・

- 河川が急に増水したり、氾濫したりします。
- 家屋が浸水したり、道路が冠水したりします。
- 土砂崩れやがけ崩れが発生したりします。
- 地下街や地下室へ水が流れ込んだりします。

1時間あたり30mm以上の雨が降ると道路が川のようになるそうよ！



1時間あたり50mm以上の雨が降ると水しぶきで、あたりが見えなくなるそうよ！



毎年、1時間に50mm以上降る雨っていっぱいあるのね。



集中豪雨の予想は？

集中豪雨は、急速に発達する積乱雲により引き起こされます。このため、雨の降る場所や時間については、下のように、順次、絞りこんだ予想をしていきます。

明日は大雨になりそう...



一日くらい前までに集中豪雨の発生する可能性の予想

うちも危ないかも...



2～3時間前に集中豪雨の兆しを捉えることにより、集中豪雨の発生する場所や時間を絞り込んだ予想



集中豪雨が始まってからは、詳細な豪雨の状況把握と雨量や継続時間の予想

集中豪雨が起きたら あなたは？

集中豪雨が起きたときは、素早く行動することが大切です。そのためには、日頃からの準備も重要です。自らの身を自ら守るため、次のようなことを心がけてください。

◆ 日頃から災害に備えておいてください ◆

- 住んでいる地域では過去に水害や土砂災害の被害があったかどうかを確認しておいてください。
- いざというときにどのように避難するか、避難場所と避難経路を確認しておいてください。

過去の被害や避難方法は、洪水のハザードマップや土砂災害危険区域図などでもわかります。ハザードマップの作成は全国で進められており、その所在は国土交通省ホームページで確認できます。

- 非常時の持ち出し用の荷物を点検しておいてください。



◆ 気象情報を入手できるようにしておいてください ◆



- 最新の天気予報をよくチェックしてください。
- 大雨警報や洪水警報が発表されたら避難準備をしてください。

警報は、テレビ・ラジオの速報、防災行政無線からの放送、NTTの177、気象庁ホームページ、携帯電話などから入手できます。警報の中で「1時間に50ミリ以上の非常に激しい雨が降る」や「過去数年間で最も土砂災害が発生する危険性が高まっている」という表現があった場合は、特に気をつける必要があります。

◆ 危険を感じたら速やかに避難してください ◆

- 避難勧告や避難指示が発表されていなくても、危険な場所にいる場合、避難に時間がかかる場合は、早めに自主的に避難してください。
- 避難にあたっては、高齢者、幼児、障害者などの災害時さいがいじ要援護者ようえんごしゃに配慮してください。
- 避難勧告や避難指示が発表されたら速やかに避難してください。

避難勧告や避難指示は、防災行政無線や広報車からの放送、消防団員・自主防災組織や町内会などから伝えられます。

- 避難にあたっては、大雨が降っていたり、浸水している場合もあるので、慎重に行動してください。



◆ 防災気象情報と市町村の対応 ◆

気象台	市町村
<p>大雨に関する気象情報 大雨になる1日程度前に、その可能性を伝えます。</p> <p>気象状況の変化に応じて、詳しい状況や今後の見通しなどを図表などを用いて随時お知らせします。</p> <p>記録的短時間大雨情報 その場所ではめったに起こらないような猛烈な雨を観測したときに発表します。</p>	<p>状況を把握し、その後の対策の確認などを行う</p>
<p>大雨注意報・洪水注意報 大雨や洪水による災害のおそれ（危険）がある場合に注意を呼びかけます。また、警報となる可能性がある場合には、注意報の中でその旨をお知らせします。</p>	<p>防災関係者への連絡 担当者は待機 状況により情報収集活動</p>
<p>大雨警報・洪水警報 ・人命や財産に重大な影響を及ぼすような災害のおそれ（危険）がある場合に、警戒を呼びかけます。</p> <p>・警報本文中「××では過去数年間で最も土砂災害の危険性が高い」とある場合は、該当する地域での警戒を特に強めてください。</p>	<p>防災関係者の招集 防災対応のために出動 関係機関への情報収集 危険箇所の見回り 避難の準備をするなど注意喚起</p>
	<p>避難勧告 避難指示</p>

大雨による災害発生の可能性

洪水予報ってどんなもの？

図に表した太線は、愛知県内で洪水予報指定河川になっている河川の区間です。



- 気象庁と国土交通省が共同で発表する河川の区間
- 気象庁と愛知県が共同で発表する河川の区間

愛知県の例

■ 気象庁が発表する洪水注意報・警報の区域（平成16年9月現在）

洪水予報には、複数の市町村を含む面的な区域を対象に発表する洪水注意報・警報と、あらかじめ指定した河川の区間を対象に発表する洪水注意報・警報があるのよ。



最新の情報は、気象庁のホームページなどで入手できます。

降水量実況・予想分布図

8月4日20時30分の観測



気象警報・注意報発表状況（表）[北陸]

		警報				注意報						
		暴風雪	大雨	洪水	暴風	大雪	雷	強風	波浪	融雪	洪水	高潮
新潟県	新潟地域											
	下越		●	●								
	岩船地域											
	新発田地域											●
	五泉地域											
	長岡地域											
	三条地域											
	小出地域											
	中越											
	柏崎地域											
上越												
六日町地域												
十日町地域												
上越東頸城地域												
糸魚川地域												
新井頸南地域												
佐渡												
佐渡												

気象庁ホームページ <http://www.jma.go.jp/>

<その他関連情報>

- 川の防災情報
- ハザードマップなどの所在情報
- 防災情報提供センター

<http://www.river.go.jp/>（インターネット）、<http://i.river.go.jp/>（i-mode）
<http://www.mlit.go.jp/river/saigai/tisiki/syozaitei/>
<http://www.bosaijoho.go.jp/>

消防庁 〒100-8927 東京都千代田区霞が関2-1-2
 国土交通省 〒100-8918 東京都千代田区霞が関2-1-3
 気象庁 〒100-8122 東京都千代田区大手町1-3-4

TEL. 03-5253-5111（代表）<http://www.fdma.go.jp/>
 TEL. 03-5253-8111（代表）<http://www.mlit.go.jp/>
 TEL. 03-3212-8341（代表）<http://www.jma.go.jp/>